



2024年問題に対する日本郵便株式会社の対応について（補助資料）

2024年7月22日

1、郵便区内特別郵便

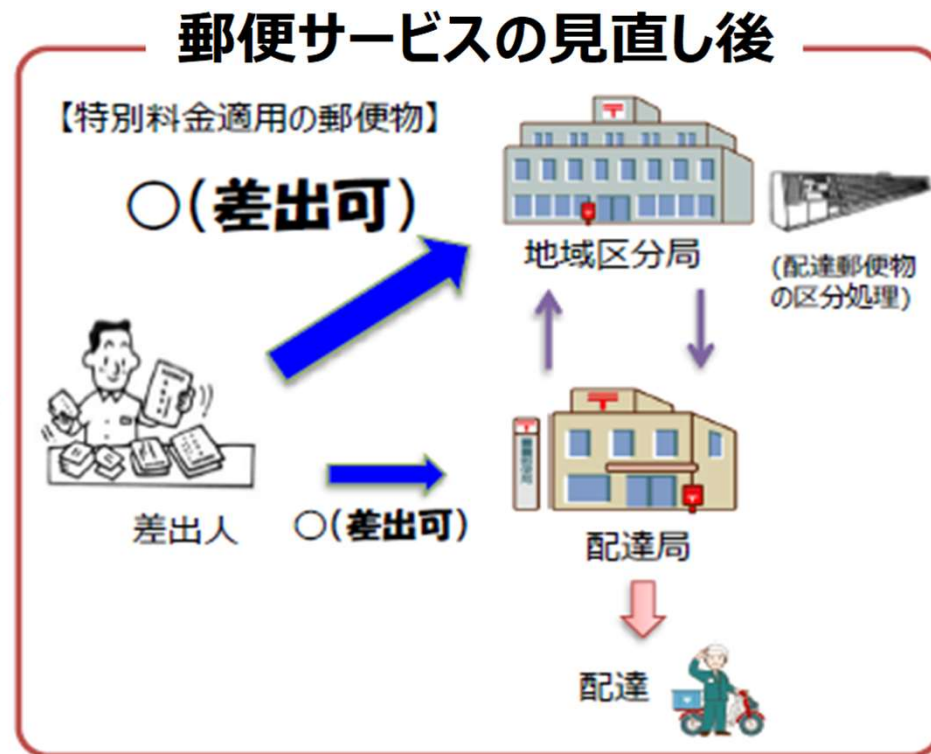
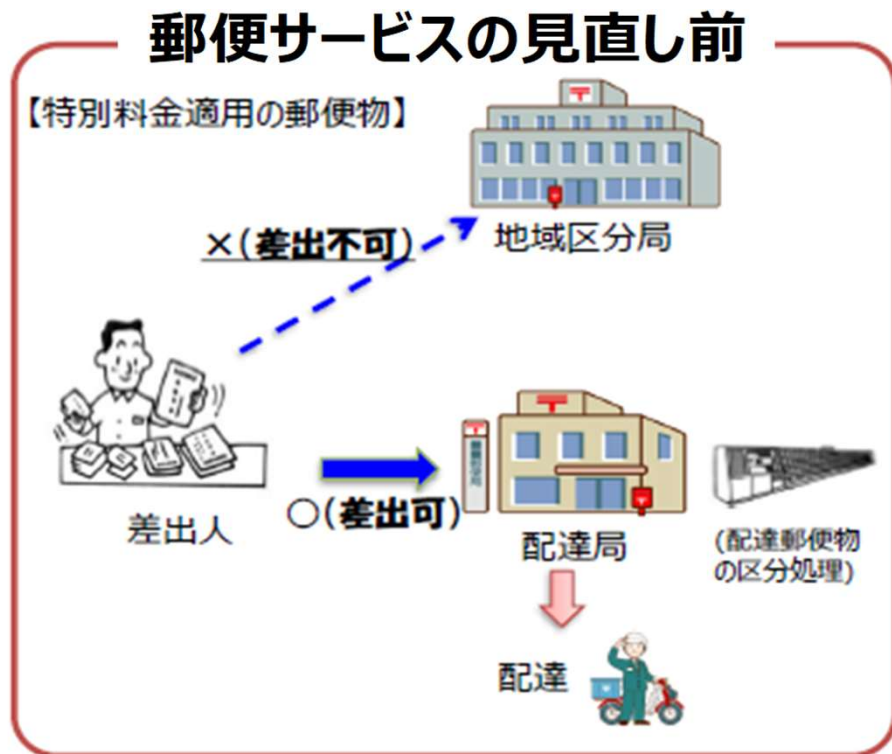
2、航空地域一覧

3、子会社の役割

- JPロジスティクス株式会社
- JP楽天ロジスティクス株式会社

1、郵便・物流ネットワーク 【郵便区内特別郵便物】

- 郵便局において引き受け、その郵便局が配達する郵便物で、割安な料金を適用する「郵便区内特別郵便物」を差し出すことができる郵便局に、郵便サービスの見直しにより当該郵便物を配達する郵便局のエリアを受け持つ地域区分局を追加。
- 2021年10月1日以降開始し、現在は全ての地域区分局に差し出すことが可能。



(※)郵便サービスの見直し後の郵便区内特別郵便物とは、

- ・ 同一の郵便区内のみにおいてその引受け及び配達を行うもの
- ・ 地域区分局間の運送を要しないものであって、地域区分局が指定する郵便区に宛てて差し出されたものであって、所定の条件を満たすことにより、割安な料金を適用するもの。

2、航空地域一覧 【ゆうパック】

航空搭載地域早見表（ゆうパック）

あて地 引受地	北海道	東北	関東	東京	南関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
	北海道	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	千葉県 埼玉県 茨城県 栃木県 群馬県	東京都	神奈川県 山梨県	新潟県 長野県	富山県 石川県 福井県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	沖縄県
北海道			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東北										○	○	○	○
関東	○											○	○
東京	○											○	○
南関東	○											○	○
信越	○									○	○	○	○
北陸	○												○
東海	○											○	○
近畿	○												○
中国	○	○											○
四国	○												○
九州	○	○	○	○	○	○							○
沖縄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 1 「○」の区間が航空搭載地域となります。

※ 2 「○」がついている地域についても引受時刻またはによって航空機に搭載されない場合があります。

※ 3 次の島しょ地域で発着するものは、すべて航空機に搭載されます。（ただし、同一の島内は除きます。）

東京都八丈島町、沖縄県島尻郡久米島町、沖縄県島尻郡北大東村および南大東村、沖縄県宮古島市および宮古郡多良間村、沖縄県石垣市および八重山郡与那国町
ただし、上記以外の島しょ地域においても配達地域によっては、航空機に搭載される場合があります。

※ 4 航空機を利用した送付ができない場合には、1日～4日程度配達が遅れます。

2、航空地域一覧 【郵便物・レターパック・ゆうメール】

航空搭載地域早見表（郵便物・レターパック・ゆうメール）

あて地 引受地	北海道	東北	関東	東京	南関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄
	北海道	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	千葉県 埼玉県 茨城県 栃木県 群馬県	東京都	神奈川県 山梨県	新潟県 長野県	富山県 石川県 福井県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	沖縄県
北海道	○(注1)	○(注2)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東北	○(注3)		○(注4)	○(注4)	○(注4)			○	○	○	○	○	○
関東	○									○	○	○	○
東京	○	○(注5)					○		○	○	○	○	○
南関東	○									○	○	○	○
信越	○	○(注5)							○(注6)	○(注6) □(注7)	○(注6)	○	○
北陸	○	○(注9)	○	○	○							○	○
東海	○	○								○(注10)		○	○
近畿	○	○	○	○	○	□(注11)						○	○
中国	○	○	○	○	○	□(注8)							○
四国	○	○	○	○	○								○
九州	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
沖縄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 1 「○」の区間が航空搭載地域となりますが、速達としない郵便物及びゆうメールについては区間によって航空機に搭載されない場合があります。また、引受時刻によって航空機に搭載しないものがあります。

※ 2 島しょ区間については、注12を参照してください。

※ 注については、HPをご覧ください。

3、子会社の役割 【J P ロジスティクス株式会社】

- 2023年4月1日に J P トールロジスティクスのCL・FWD事業とトールエクスプレスジャパンのEXP事業を再編し、社名を変更。
- 急速に変化する物流ニーズに応えるため効率的かつスピーディーな一括物流体制を構築し、高品質なサービスを提供。

シームレスな一括物流基盤を提供



Express



Contract Logistics



Global Forwarding

エクスプレス事業

- 2,500台超のトラックと78の輸送拠点＋協力会社のネットワークで、全国に高品質な輸送サービスを展開



コントロールロジスティクス事業

- お客様のご要望に沿った一時保管、流通加工などの各種物流サービスを提供し、サプライチェーンを最適運用



フォワーディング事業

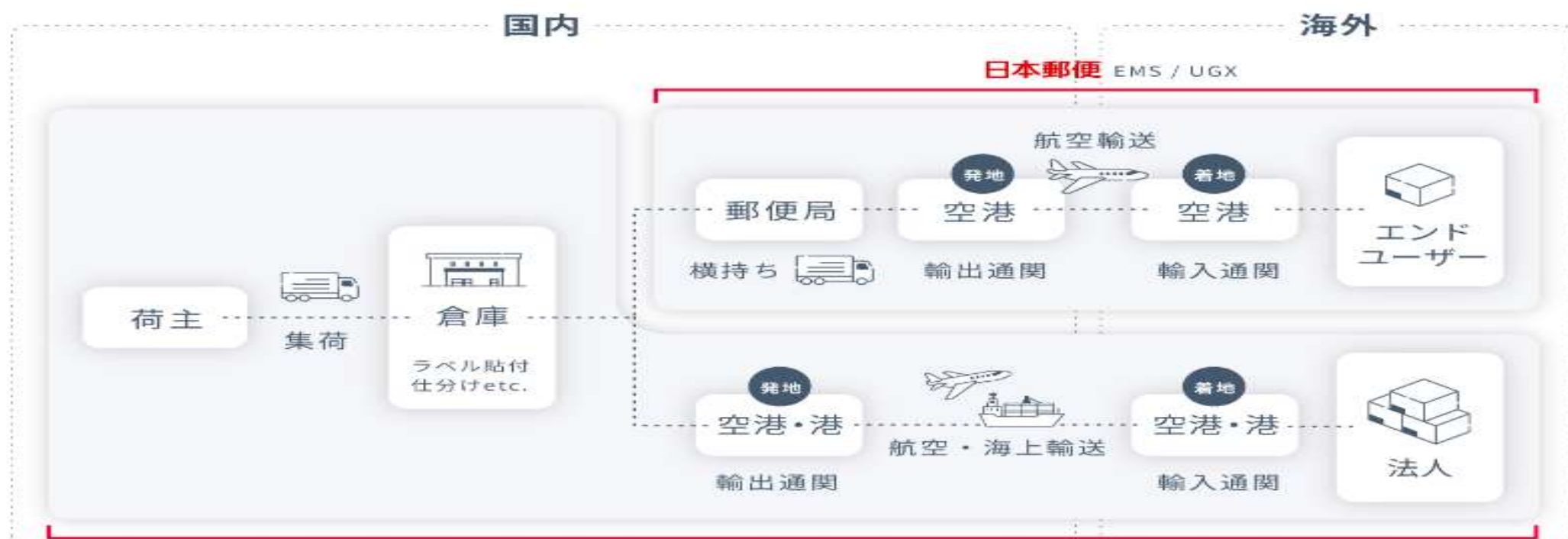
- グループのネットワークを活かし、迅速かつ効率の良い輸送モードを駆使して世界各地への国際輸送サービスを提供



3、子会社の役割 【フォワーディング】

フォワーディングとは荷主から貨物を預かり、輸出入の輸送に関わる船舶や航空機、鉄道、トラックの手配から荷受人への納品までの業務全体を指す言葉です。そのため、広義では国内の輸送手配や保管も含んでいます。

EMSなどの国際郵便と混同しやすいかもしれませんが、国際郵便はフォワーディングで利用する輸送手段のひとつです。フォワーディングは、あくまで海外へ輸出入する貨物に対する物流全般の仲介やコーディネートをする業務であり、輸送手段そのものではありません。

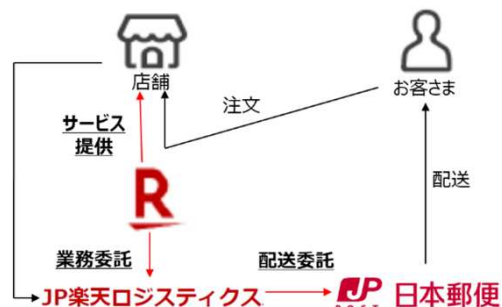


3、子会社の役割【JP 楽天ロジスティクス株式会社】

- 2021年7月にJP楽天ロジスティクス株式会社を設立。効率的で利便性の高い「物流DXプラットフォーム」を構築し、将来的には他の事業者も利用できるプラットフォームのオープン化を目指す。
- 楽天関係のゆうパック等荷物は着実に伸長。

JP 楽天ロジスティクスを通じた荷物獲得

- 楽天グループさまと共同の物流拠点の構築、共同の配送システム及び受取サービスを構築。
- 楽天市場の成長を確実に取り込み、ゆうパックの引受確保を目指す。



楽天フルフィルメントセンターの拡大

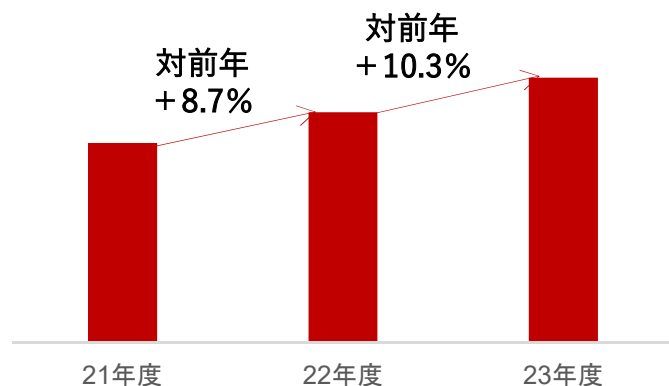
- JP楽天ロジスティクスにおいて、楽天市場出店店舗向けの総合物流サービス「楽天スーパーロジスティクス」※等の物流センターとして、フルフィルメントセンターを稼働・拡大。

※ 「楽天市場」出店店舗の商品の入荷から配送までを一括で受託する総合物流サービス。

楽天フルフィルメントセンター（JP ロジスティクス設立後）

- ・ RFC中央林間（2021年11月・稼働開始）
- ・ RFC八尾（2022年9月・稼働開始）
- ・ RFC福岡（2022年10月・稼働開始）
- ・ RFC多摩（2023年4月・稼働開始）

楽天関係のゆうパック・ゆうパケット数量の推移※1,2



- ※1 楽天関係の荷量(実個数は非公表)は、JP楽天ロジスティクスから引き受けた荷物と楽天特別運賃プログラムが適用されている荷物の合計値
※2 ゆうパックの個数は、ゆうパケットの個数を含めて算出

局直送の取り組み

- フルフィルメントセンターから、引受局を通過せずに、配達区分局や配達局へ直送することにより、業務を効率化。

